



介護の魅力と価値を高めるのはあなたです

介護福祉経営士 ニュース KFK News

2022

10.31

No.100

CONTENTS

特集 介護福祉経営士
「全国会議2022」開催迫る

「マネジメント力」と
「組織力」の向上は
今後の介護業界の発展に
必須の要素

2

●介護福祉経営士全国会議
開催のお知らせ

4

●2022年度「介護福祉経営士」
実践研修開催のお知らせ

●「登録アドバイザー」
制度のご案内

●介護福祉経営士
WEB説明会のご案内

5

●新刊書籍のご案内

●今月の「介護ビジョン」

6

●セミナーレポート

7

●イベント紹介

●介護経営Lab投稿募集中!!

8

特集

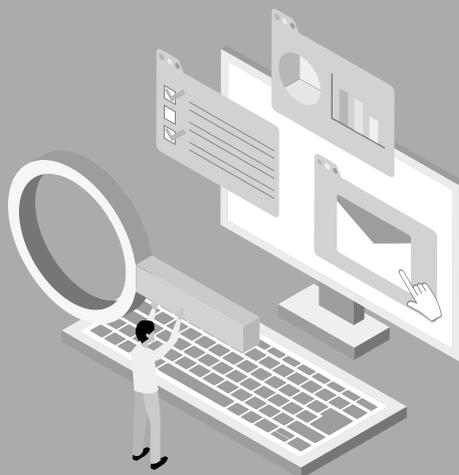
介護福祉経営士「全国会議2022」開催迫る

「マネジメント力」と

「組織力」の向上は

今後の介護業界の発展に

必須の要素



一般社団法人
日本介護福祉経営人材
教育協会

お問い合わせ先

一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会 事務局

☎ 03-3553-2896

http://www.nkfk.jp

〒104-0032 東京都中央区八丁堀三丁目20番5号
S-GATE八丁堀9階

制作：株式会社日本医療企画

「マネジメント力」と「組織力」の向上は 今後の介護業界の発展に必須の要素

一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会は、来る11月25日(金)「介護福祉経営士 全国会議2022 混迷の時代を乗り越える“介護福祉経営士”——マネジメント力と組織力を向上させる職域を考える」を開催します。本特集では本会議について、当日ファシリテーター役を務める青木正人氏(一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会理事、株式会社ウエルビー代表取締役)のコメントをまじえて紹介します。

マネジメント力のニーズが 急激に高まっている介護業界

人手不足が深刻化する介護業界において、人材の新規獲得と並んで重要になるのが、現任の職員の定着率の向上と業務の効率化です。

介護労働安定センターの調査によれば、2021年の介護職の離職率は14.1%と、全業種平均13.9%とくらべ、やや高い水準にあります。また、離職理由の第1位は「職場の人間関係に問題があったため」(全体の23.2%)となっており、この背景には介護現場において、働きやすい環境を構築するためのマネジメント力・組織力の不足が一因になっていると考えられます。

また、業務の効率化においても、事業所で働くひとりひとりの介護職員が最大限の能力を発揮するための体制の整備や、従業員の向上心の獲得などマネジメント力・組織力は重要な役割を担っています。

ただ、一言でマネジメント力・組織力といっても、その中にはリーダーシップを発揮する力、人材・施設のマネジメントを行う力、従業員を指導するスキル、コミュニケーションスキルなど、さまざまな要素が含まれます。

今年の全国会議では介護現場の一線で活躍する介護福祉経営士をゲストに迎え、今、介護業界にはどんな形で「マネジメント力」「組織力」が必要とされており、それをどのように事業の中に取り入れていくのかについて、現場ならではの視点を交えてディスカッションを行っていきます。

主な登壇者は以下の方々となっています。

全国会議 登壇者プロフィール



田中 卓氏

株式会社ファミリーケアサポート
代表取締役
介護福祉経営士1級

訪問介護や居宅介護支援からサ高住、小規模多機能、介護付き有料老人ホーム、リハビリに特化したデイサービス3事業所など、在宅介護を中心にトータルサポート体制を構築。児童福祉事業にも取り組み多角化を行う。これまでの事業所運営での経験から介護・医療・障がい事業の経営からパートナーシップ事業にも取り組んでいる。



堀 雅洋氏

社会福祉法人うらら 在宅介護部部长
介護福祉経営士2級

高齢者・障がい者ショートステイリーダー、特別養護老人ホームリーダー、地域連携支援室室長、居宅介護支援事業所所長、訪問介護事業所所長、地域包括支援センターセンター長、相談支援部部长、在宅介護部部长を歴任。ご利用者、ご家族及び地域の皆様が、安心して暮らしを続けて行けるよう全力でサポートしていきたいと思い、活動している。



辻中 勝氏

株式会社Twins family代表取締役
介護福祉経営士1級

2014年4月に理学療法士の妻と言語聴覚士の兄と協力して訪問看護ステーションと居宅介護支援事業所を開業する。現在は、居宅介護支援事業所の主任介護支援専門員として従事し、また会社全体の経営全般を担っている。ご利用者様・そのご家族様の気持ちに寄り添い、地域社会を元気にし、スタッフとその家族も含めて、一人ひとりの人生を豊かにする会社を目指している。



河野 寛之氏

株式会社ローカルトレイン 代表取締役
介護福祉経営士2級

特別養護老人ホーム勤務を経て、2015年大分市内にて住宅型有料老人ホーム、介護保険事業(通所介護・訪問介護事業)を開業。利用者様に寄り添うサービスを提供するために、介護職が定着し、働きやすい職場づくりを目指し、日々奮闘中。



青木 正人氏

株式会社ウエルビー代表取締役
一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会理事

自分たちなりにマネジメントについて 考えている組織は強い

マネジメントとは何か、ということ自分たちなりに捉えられている組織は介護業界のみならず、国内の産業全般においてまだまだ少ないと考えています。

そもそも介護業界は、現場さえ回っていれば収入が入ってくる社会保障制度に依存した構造を持っていることもあり、過不足なく事業を回していくことができます。そうした状況にあっては、事業者がマネジメントについて考える必要性を感じなくても無理はありません。

そして、仮にマネジメントについて考え、組織改革に取り組んだとしても、3年で利益率が1%、2%上がるような明確な効果がすぐに表れるものでもありません。

しかし、中長期的に見ればマネジメントを意識して組織運営している事業所とそうでない事業所の間には、確実に差が生じてきます。その点が、今回のコロナ禍によって如実に現れています。単純に言えば不測の事態が起きたときの対応力が違ってきているのです。コロナ禍が深刻化してから、慌てて対策を立てようと奔走する事業所と、リスクマネジメントについて考え、危機管理委員会を自主的に組織するなど、自分たちに何が必要なかを考えて事業経営を進めてきた事業所とでは出発点が違います。

私のクライアントの中には、20年間マネジメントを視野に入れた事業改革を進め、やっと形になってきた事業所もあります。やはりそうした積み重ねは大きなアドバンテージとなっています。

課題を発見することのできる人材が 強く求められている

現在、厚生労働省からは介護事業所に向けてさまざまな支援や資料が提供され、単純な事業運営に限ればそんなに難しく考えなくても事業を展開していくことができるように体制が整備されてきています。

そうした状況において、あえて自主的にマネジメントについて考えていくためには、自分たちで何かやりたいこと、一般的に理念や、ミッション、パーパスと呼ばれるものが自分たちの中にあるのか、という点が大きなカギとなります。そうした自分たちなりのビジョンがあれば、行政がお仕着せで準備した対策を講じるだけでなく、自ら課題を発見しようという姿勢が自然と生まれてきます。

ただ、課題はただ発見するだけでは意味がありません。それが本当に課題であるのかを検証・再定義したう

えで、組織内で共有するプロセスを踏むことが重要です。

例えば、現場でスタッフが違和感を感じている事について、課題を整理していくと、その根っこの部分にある原因が何か分かってきます。そして、その課題を組織内で共有することで、初めて組織の課題として位置づけることができます。

そもそも、こうした現場目線から組織の改革、マネジメントについて考えて行くやりかたは、他産業に比べ、現場と経営層の関係性が密な介護業界の方が親和性をもっています。今後、新しい組織のあり方や、課題解決の手法などをしっかりと確立させていくことができれば、介護業界から新しい組織モデルを発信していくこともできるはずです。

そして、私はこうした課題発見・解決について考え、コーディネーター的な役割を担う存在こそ、マネジメントの専門家たる介護福祉経営士が担っていくべきだと考えています。

介護福祉経営士は元々、経営とは何か、マネジメントとは何かを、現場を知っている人たちが中心となって考えて行こうと生まれた資格です。課題を自ら発見し、理論的に課題のポイントを抽出していく役割を担う存在としてこれ以上適任と言える存在はないでしょう。

実りのある全国会議とするために

全国会議では、介護の最前線で活躍するさまざまな立場の介護福祉経営士がディスカッションを行います。

私としては、こうした現場をよく知る介護福祉経営士の皆さんの中にはすでに課題意識を感じていて、その対策を模索中の方も少なくないと感じており、その点はぜひお聞きしたいと考えています。

その上で、登壇者の方々の考えているマネジメントに関する課題にはどのような点が含まれているのか、そして、課題解決のためにどのような取り組みをされていて、難しく感じている点は何のような点なのかについて、お話を伺っていきたいと考えています。

参加者の方々にそうした議論を見ていただくことで、皆さんなりに自事業との共通点や、相違点を認識していただき、事業経営のヒントとしていただきたいと考えています。

そして、こうした集まりをきっかけとして、介護福祉経営士同士の結びつきがより強くなり、地域全体でマネジメントについて考えて行く土壌づくりにつながっていただくと考えています。



一般社団法人
日本介護福祉経営人材教育協会

＼ 創立10周年記念 ／

介護福祉経営士 全国会議 2022

混迷の時代を乗り越える“介護福祉経営士” ——マネジメント力と組織力を向上させる職域を考える

超高齢社会の進展を背景に、介護福祉業界はますます混迷を極めていきます。さまざまな課題・問題が山積するなか、今こそ介護福祉経営士をはじめ業界が一丸となって知恵を集め、課題・問題解決に向けた行動を実践しなければなりません。このたび一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会創立10周年を記念し、「介護福祉経営士 全国会議 2022」をオンライン形式で開催します。混迷の時代の乗り越え方を、さまざまな角度から議論する本会議に奮ってご参加ください。

「特別講演」&「基調講演」ウェブ配信期間

11 / 11 Fri. ~ 11 / 30 Wed. 各30分
※事前収録による配信

特別講演 介護保険制度の行方とこれから求められる介護福祉人材
——豊かな高齢社会の実現に向けて今なすべきこと



○ 講師
宮島俊彦氏
(兵庫県立大学客員教授/元厚生労働省老健局長)

基調講演 混迷の時代を乗り越える“介護福祉経営士”
——介護福祉業界が歩んできた10年と将来展望



○ 講師
廣江研氏
(社会福祉法人こうほうえん会長/協会中国支部長)

「全国会議」ライブ配信期間

11 / 25 Fri. 14:00 ~ 16:00
90分+質疑応答30分

全国会議 介護事業のマネジメント力と組織力を向上させる職域を考える
——職員が働きやすい職場環境の整備に不可欠な条件とは



○ 司会
青木正人氏
(株式会社ウエルビー代表取締役/協会理事)

○ 登壇者
田中卓氏(株式会社ファミリーケアサポート/介護福祉経営士1級/北海道)
堀雅洋氏(社会福祉法人うらら/介護福祉経営士2級/東京都)
辻中勝氏(株式会社Twins family/介護福祉経営士1級/大阪府)
河野寛之氏(株式会社ローカルトレイン/介護福祉経営士2級/大分県)

※内容はすべて予定です。登壇者及び内容は、予告なく変更する場合があります。

参加費: 会員2,000円 / 一般3,000円 ※会員とは、介護福祉経営士、医療経営士、栄養経営士の正会員(申請中も含む)を指します。

申込み: 右記QRコードより協会ホームページ内「介護福祉経営士全国会議2022」特設ページにてお申し込みください。
<http://www.nkfk.jp/>

主催: 一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会



2022年度「介護福祉経営士」実践研修開催のお知らせ

「介護福祉経営士」実践研修は、「介護福祉経営士2級」から「介護福祉経営士1級」への等級変更の要件となっている研修です。例年、協会が認定した受講地・実施施設で行われ、講義や視察、演習などを行ってきましたが、2020年度より新型コロナウイルス感染症の影響を鑑みオンライン研修を行ってまいりました。今年度も引き続きオンラインで開催いたします。

■開催日時(予定):

11月13日(日) 10:00~17:00

■申込締切日(受講料入金締切日):

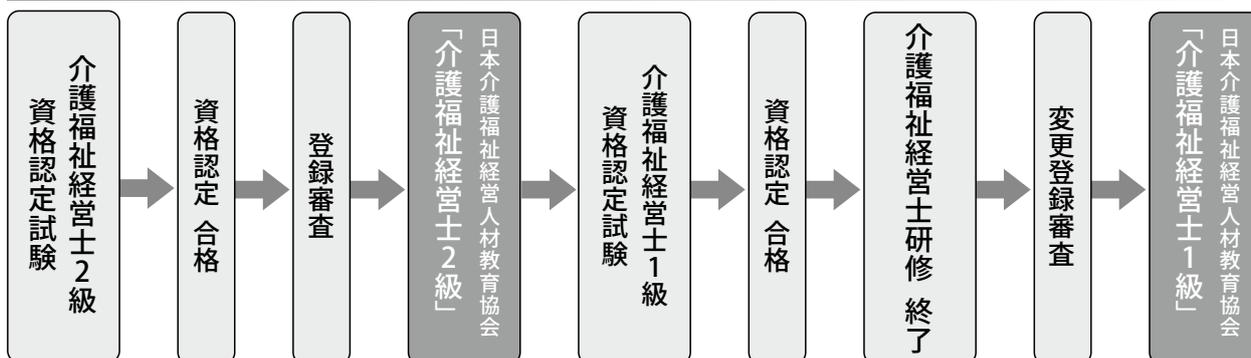
11月4日(金)

■開催方法:

オンライン会議用ソフトZoomを利用したオンライン研修



「介護福祉経営士」資格認定の流れ



「介護福祉経営士」実践研修の詳細は協会ホームページにてご確認ください。

<http://www.nkfk.jp/>



「登録アドバイザー」制度のご案内

株式会社日本医療企画

株式会社日本医療企画が運営するヘルスケアマネジメントの情報サイト「ヘルスケア・マネジメント.com」内にて「登録アドバイザー」制度を運営しています。医療経営士、介護福祉経営士、栄養経営士の皆様にサイト上で「登録アドバイザー」にご登録いただくと、福祉施設・企業等がその情報を自由に閲覧・検索できるシステムです。経営士の方であればどなたでも無料で登録が可能となっております。

困りごとを抱える福祉施設・企業等と今大活躍中の経営士とをつなぐ場となっておりますので、皆様の活動の場を広げるきっかけとしてぜひご活用ください。

HC ヘルスケア・マネジメント.com

<https://healthcare-mgt.com/adviser-list/about-adviser/>

■お問い合わせ:ヘルスケア・マネジメント.com事務局(株式会社日本医療企画内 Tel:03-3553-2863)

▲詳細・登録はこちら



介護福祉経営士 WEB説明会のご案内

一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会では、「介護福祉経営士」資格や認定試験に関するWEB上での説明会を行っています。

これまで、当協会では介護福祉経営士の受験を検討する法人などを直接訪問し「出前説明会」を開催してきましたが、今後はWEBも活用しながら介護福祉経営士の普及に努めてまいります。

「介護福祉経営士」について、資格取得のメリットや勉強方法などさまざまな情報を距離・場所の制約なく入手していただける機会となりますので、ぜひご活用ください。

お申し込みは当協会ホームページ(<http://www.nkfk.jp/demae.html>)より承っております。



国民の介護白書2022年度版

日本の介護力を徹底検証

人生100年時代を生き抜く10の提言

少子高齢化、人口減少、介護離職、ヤングケアラー、介護職不足…

世界が目指す高齢者大国・日本の介護はこの先、どうなっていくのか——？

わが国の「介護力」をさまざまな角度から検証し、人生100年時代を生き抜くための知恵や取り組むべき課題を提示する

第1部 日本の介護力を徹底検証——人生100年時代を生き抜く10の提言

- 第1章 介護離職の現状と課題——仕事と介護の両立を実現するために
- 第2章 ヤングケアラーの実態調査と課題——多様化する家族介護の形
- 第3章 認知症になったら、どうするか？——不安を軽減するために今できること
- 第4章 介護サービスを受けられない!?——介護の担い手をどう確保していくのか
- 第5章 介護福祉士養成の課題と将来展望——教育現場からの提言 ほか

第2部 介護業界の課題と今後の動向

- 第1章 介護業界を支える強いリーダーを育てることが日本の高齢社会を支えることにつながる
- 第2章 テクノロジーが支えるケア——介護のデジタル化によるサービスの質向上の実践と課題
- 第3章 介護事業は何のためにあるのか——経営者に求められる視点 ほか

資料編 都道府県別・介護力

2022年
11月中旬
発刊予定!



会員価格3,168円
(本体2,880円+税10%)

- 編集委員：
青木 正人 (株式会社ウエルビー代表取締役)
川淵 孝一 (東京医科歯科大学大学院医療経済学分野教授)
- 企画・制作：ヘルスケア総合政策研究所
- 定価：3,960円 (本体3,600円+税10%)
- 体裁：B5判・並製/2色/216ページ (予定)
- ISBN: 978-4-86729-177-1

地域介護経営

Care Vision

地域のニーズをすくい上げ
地域から超高齢社会を支えていくための
視点を具体的事例とともに掲載

介護ビジョン

今月の

第1特集

介護ロボットの導入をはじめとしたICT活用などが進み、以前と比べれば介護現場の働き方は変わっていると言えるだろう。その一方で、長時間労働や低賃金といった声もいまだ聞こえる。介護現場の働き方改革が進まない要因を考えると、働き方改革を進めている事業者の取り組みや、働き方改革をサポートする製品・サービスのアイデアを紹介する。

2022年版 介護業界の“働き方改革”

- 解説** 業務内容を見直し働く時間を削減
職員に周知徹底して改革の意識を高める
特別養護老人ホームエーデル土山
- 事例1** 相談しやすい組織づくりと
独自の子育て支援制度を活用
社会福祉法人シルバニア
- 事例2** 職員が働きやすい環境を整えれば
定着率が上がり、経営も安定する
株式会社わかばケアセンター
- 事例3** 2時間単位でシフトを管理
融通が利く働き方で人材を確保
社会福祉法人さくらぎ会
- 企業事例** 株式会社マルアイ
レクにかかる業務負担軽減と
利用者満足度向上を同時に達成
- 株式会社ロジック
残業時間削減、定着率向上、
ケアの質改善などの好循環を生み出す

第2特集

利用者・家族からの 「パワハラ・セクハラ」への対応

2022年11月号
(2022年
10月20日発売)



<http://www.jmp.co.jp/carevision/>

- 毎月20日発行
- 定価：1,320円 (税込)
- 定期購読料：15,840円 (税込)
- ※会員価格は12,672円 (税込)

【購入に関するお問い合わせ】
株式会社日本医療企画 Tel: 03-3553-2891



介護福祉経営士セミナー 「介護事業所のハラスメント対策」開催

増加するハラスメントへの対策と心構えを学ぶ

日本介護福祉経営人材教育協会は2022年9月14日(水)、介護福祉経営士セミナー「介護事業所のハラスメント対策」を開催した。

講師は医療機関や介護事業所の労務管理に特化したコンサルティング業を展開する、五井淳子氏(アクティブ労務管理事務所代表/介護福祉経営士2級)。

五井氏はまず、令和3年度の介護報酬改定の中にハラスメント対策強化が盛り込まれたことについて解説。その背景には近年、医療・介護業界において、ハラスメントによる労働災害の認定数が増加していることがあると述べた。

続いて、利用者によるハラスメント(カスタマーハラスメント)について触れ、厚生労働省の調査を引用したうえで、訪問介護では約5割、特養では約7割の職員がカスタマーハラスメントを経験していると述べ、組織的・総合的なハラスメント対策の実施、初期対応の重要性の

認識強化、ハラスメント発生の要因分析などが強く求められる状況にあると語った。

また、職員間のハラスメントについても解説。被害職員だけでなく、その他の職員の離職や、職場環境の悪化などにつながる恐れがあり、パワーハラスメントなどの要因となりやすい過重労働やチームケアの機能不全などには十分注意する必要があると語った。

最後に五井氏はこれらのハラスメントの防止のためには、「事業所、全職員が高いモラルをもって、ハラスメントが発生しない職場環境づくりに積極的に取り組む」「社長、理事長や施設長等幹部職員が模範となる言動を示す」「全職員が意見しやすい組織風土を作る」「全職員がそれぞれ人格を尊重する」といったハラスメントを起こさせない職場づくりが必要と述べ、セミナーは盛況のうちに終了した。



医療経営士・介護福祉経営士・栄養経営士 関西支部合同研究会開催

事故事例に学ぶ医療情報セキュリティの重要性

日本介護福祉経営人材教育協会関西支部は2022年9月10日(土)、医療経営士・介護福祉経営士・栄養経営士 関西支部合同研究会「～医療・福祉の現場において取り組むべき情報漏洩対策～『医療福祉機関に必要なセキュリティ対策とは』」を開催した。

講師は企業で公共システム関連のSEに携わり、その後、民間病院や公立病院で事務長などに従事、上級医療情報技師としての実績もある櫃石秀信氏(川崎医療福祉大学医療福祉マネジメント学部准教授)。

今回の講義は、櫃石氏がSEや上級医療情報技師として培った専門性、病院の事務長としての経験知が織り込まれ、「医療福祉機関におけるセキュリティ事故事例」「医療福祉機関に必要なセキュリティ対策(システム編・人材編・教育編)」「VUCA時代に求められる行動とは」といった内容で構成された。

櫃石氏は、近年発生した病院でのランサムウェアの事故事例を挙げ、DX推進を含めて院内システムをベンダーに丸投げしているケースが多く、システム関連トラブル発生時に迅速な対応ができないという問題点を指摘。ランサムウェア対策として、バックアップ体制の確保、専任担当者の配置など、医療情報セキュリティの強化策について解説した。

さらに、2022年度診療報酬改定における診療録管理体制加算の見直しなどのトピックスも交え、「病院DXを円滑に導入していくためにも、情報システム部門の設置、専任担当者の採用・育成・教育は必須」と述べ、人材育成の重要性について強調した。

参加者からは「実践的であった」との声も寄せられた。

関西支部

すぐに使える！現場で役立つ！ 栄養士のためのスキルアップセミナー2022

時代の変化に対応できる栄養士をめざそう！
～目前に迫る「2025年問題」に備えておきたいあれこれ～

講演① 時流を捉える

人生100年時代しあわせ寿命を支える「食」
～これからの栄養管理に求められること～
講師：石井富美氏（多摩大学 医療・介護ソリューション研究所 副所長）

講演② 地域での存在意義

〈前半〉コロナフレイルと「食」～今私たちがすべきこと～
〈後半〉地域医療における「かかりつけ管理栄養士」の必要性と普及啓発
講師：井尻吉信氏（大阪樟蔭女子大学 健康栄養学部 健康栄養学科 教授）
※テーマおよび時間は、都合により変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

- 日時：2022年11月26日（土）13:00～16:30
- 開催方法：オンライン（Zoomウェビナー）および会場
- 会場：本町第2ビル 2階セミナールーム（大阪府大阪市中央区本町2-2-5）
- 受講料：(1)協会会員・定期購読者：4,000円、(2)一般：5,000円、(3)学生：2,500円 ※税込
※(1)栄養経営士・医療経営士・介護福祉経営士、「ヘルスケア・レストラン」定期購読者、大阪府栄養士会会員のいずれかに該当する方
- ※(3)要学生証提示
- 定員：会場 30名（先着順）、オンライン 100名

お申し込みはこちら▼

https://www.jmp.co.jp/seminar/kansai/skillup2022_1126/

お問い合わせ

株式会社日本医療企画 関西支社
TEL:06-7660-1761



お申込特典

- ・栄養士ダイアリー（2023年版）進呈
- ・後日アーカイブ受講可

日本医療経営実践協会

第11回 全国医療経営実践研究会・WEB大会 病院経営は新たなステージへ！ 医療経営士の職域確立からはじまる人材革命

プログラム

【配信】特別対談 アフターコロナ時代の医療と経済、医療機関経営
石田昌宏氏（参議院議員）

吉長成恭氏（大会運営委員長／一般社団法人日本医療経営実践協会参与／甲子園短期大学特任教授 教育研究センター長）

【配信】基調講演 医療経営士の職域確立とこれからの人材教育

神野正博氏（一般社団法人日本医療経営実践協会理事／一般社団法人日本医療経営職域対策協議会代表理事／公益社団法人全日本病院協会副会長／一般社団法人日本病院会常任理事／社会医療法人財団董仙会 恵寿総合病院理事長）

【配信】トークセッション 座談会 病院経営は新たなステージへ！

——今、求められる“人財”と組織体制

【ライブ】スペシャルトークセッション 医療経営士 思考塾

医療経営に関する悩みを参加者全員で考えよう！
2022年11月8日（火）15:00～16:00

【配信】医療経営士 演題発表

【ライブ】演題発表者 ディスカッション・質疑応答
2022年11月17日（木）14:00～17:00

■参加費：医療経営士・介護福祉経営士 3,000円、一般 5,000円 ※税込

配信期間：
2022年11月1日（火）
～30日（水）

お申し込みはこちら▼

<https://conference-jmmpa.jp/>

お問い合わせ

一般社団法人日本医療経営実践協会
TEL:03-3553-2906



日本医療企画

サステナブルな医療提供体制を 確保するための経営セミナー

～地域包括ケア実現に向けた、医療介護連携体制の構築～

理事長就任後、1年で経営を黒字化し、病院の建て替えを機に自分の理想とする病院をつくりあげた医療法人社団鴻愛会こうのす共生病院・神成文裕理事長が、サステナブルな理想の病院づくりについて講演。

経営悪化や建築費の高騰などで、建て替えに向けた一歩が踏み出せない経営者の方々にぜひ聞いていただきたい内容だ。

- 日時：2022年11月24日（木）14:00～15:30
- 講師：神成文裕氏（医療法人社団鴻愛会こうのす共生病院理事長）
- 開催形式：オンラインセミナー（LIVE）
- 参加料：無料
- 共催：大和ハウス工業株式会社
- 定員：100名

お申し込みはこちら▼

<https://www.jmp.co.jp/seminar/sustainable/>

お問い合わせ

株式会社日本医療企画 セミナー事務局
TEL:03-3553-2885



日本ヘルスケアダイバーシティ学会

第6回 日本ヘルスケアダイバーシティ学会

特別講演

「東京都豊島区『としまF1会議』から考えるWell-Beingなコミュニティ」

講師：萩原なつ子氏（独立行政法人国立女性教育会館理事長、NPO法人日本NPOセンター代表理事）

シンポジウム

「医師と医療従事者の働き方改革」

座長：安藤高夫氏（医療法人社団永生会理事長・第6回日本ヘルスケアダイバーシティ学会大会長）

- 日時：2022年11月3日（木・祝）10:00～16:00
- 開催方法：オンライン（ライブ配信）および会場
- 会場：国際医療福祉大学東京赤坂キャンパス（東京都港区赤坂4-1-26）
- 定員：オンライン 200名、会場 100名
- 受講料：事前申し込み 会員 4,000円、一般 5,000円
当日参加 6,000円

※いずれも税込 ※当協会会員は会員価格でご参加いただけます

- 大会長：安藤高夫氏（医療法人社団永生会理事長）
- 主催：一般社団法人日本ヘルスケアダイバーシティ学会
- 後援：一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会 他

お申し込みはこちら▼

<https://japanhealthcaresdiversity6th.peatix.com/>

お問い合わせ

株式会社日本医療企画 九州支社
TEL:092-418-2828



介護経営Lab 投稿募集中!!

介護経営Labは介護福祉経営士の皆さんが普段感じられている悩みや、疑問をご投稿いただき、有志の介護福祉経営士がそれに応える読者参加型の新企画です。

お寄せいただいた投稿を「介護福祉経営士ニュース」の紙面上でご紹介させていただきます。（また、記事の寄稿をご希望の場合は同フォームの備考欄にご記入ください。「介護経営Lab」とは別に記事掲載に関してご連絡させていただきます）

URLをクリックまたはタップすると投稿フォームに移動します

<https://forms.gle/CYdvT3c3zPirsimj6>

